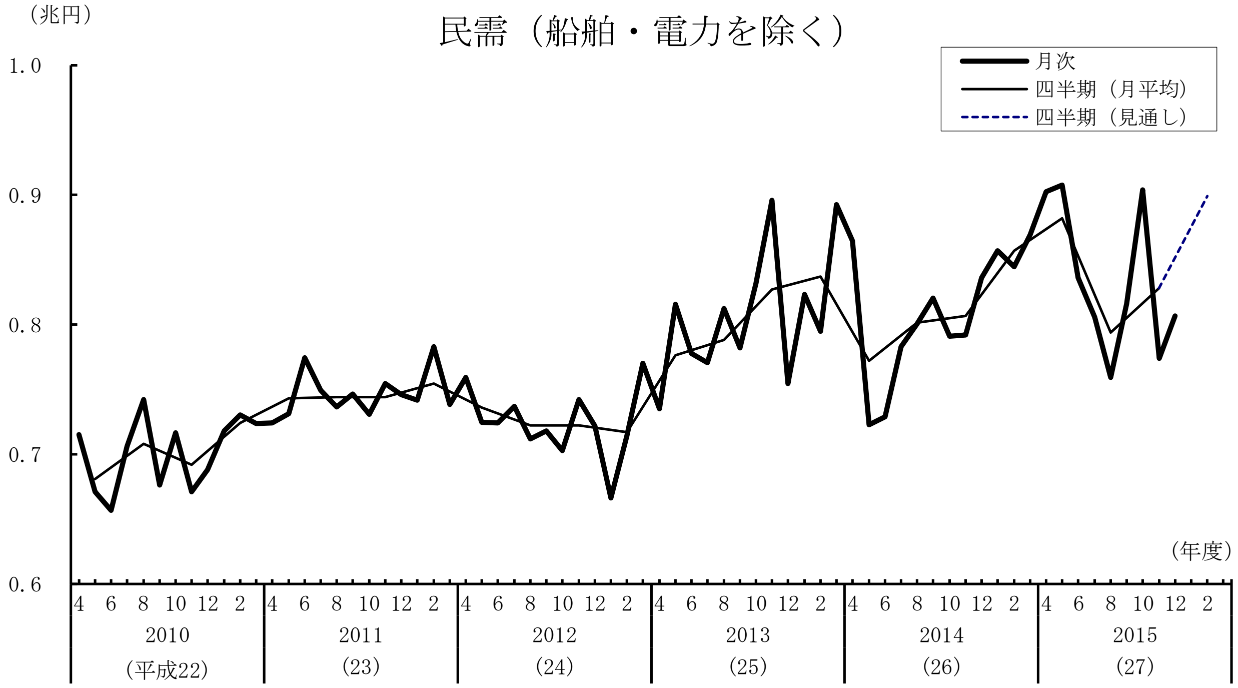
平成27年12月の機械受注実績及び平成28年1～3月の受注見通し

機械受注は、持ち直しの動きがみられる



（備考） 1. 四半期（見通し）の2016年1～3月は「見通し調査（2015年12月末時点）」の季節調整値を3で割った数値。
2. 2011年4月調査より、携帯電話を含まない。

対 前 月（期）比

（単位：%）

需要者 ＼ 期・月	2015暦年（平成27暦年）実績	2015年（平成27年）4－6月 実績	7－9月 実績	10－12月 実績	2016年（平成28年）1－3月 見通し	2015年（平成27年）9月 実績	10月 実績	11月 実績	12月 実績
受注総額	2.6	△2.5	△4.0	3.9	0.8	9.5	20.9	△23.2	3.6
民需	7.0	△9.0	△6.3	7.0	6.0	2.2	24.3	△22.3	5.4
〃（船舶・電力を除く）	4.1	2.9	△10.0	4.3	8.6	7.5	10.7	△14.4	4.2
製造業	6.5	12.1	△15.3	0.5	12.0	△5.5	14.5	△10.2	△3.4
非製造業（除船・電）	2.1	△1.7	△6.5	6.9	5.5	14.3	10.7	△18.0	8.5
官公需	△1.5	4.0	△16.2	△11.2	14.2	57.6	△39.7	0.9	34.1
外需	△0.9	△5.7	5.2	8.0	△6.3	4.8	41.6	△25.0	△3.1
代理店	4.2	1.1	7.6	3.5	△3.9	1.6	△2.8	3.5	△7.1

（備考） 1. 季節調整値による。季節調整系列は個別に季節調整を行っているため、需要者別内訳の合計は全体の季節調整値とは一致しない。
2. △印は減少を示す。
3. 見通しは2015年12月末時点の調査。